



CIRのつぶやき



国際理解教育・国際交流・国際協力・国際観光・多文化・相互理解と友好を図る

Facebook page : 滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

いいね! 押してね

2025.01.01 第57号 クリスマスの映画：家族で楽しむアメリカの習慣



写真提供元 : about.rogers.com

クリスマス映画の定義は何だと思えますか？
答えは簡単そうですが、実際には複雑な議論があります。映画の内容がクリスマスだったら、当然クリスマス映画になりますか？それとも、クリスマス映画は、11月から12月までの時期に見るもの、または、家族の大事さや希望などのクリスマスの意味がある映画だけですか？人によって答えが違いますが、この話題から、実際にクリスマス映画ではない「ダイ・ハード」や「愛の若草物語」などを本当にクリスマス映画だと思っている人がいます。一方で「プリンセス・ブライド」は実際にクリスマス映画ですが、クリスマス映画ではないと思っている人もいます。結局正しい答えがありませんが、ないからこそ色々な映画を楽しめます。

アメリカではクリスマスの時期、クリスマスツリーを飾ったり、プレゼント交換の他、欠かせないクリスマスの習慣があります。それは、クリスマス映画を見ることです。調査によると約50%のアメリカ人は毎年クリスマス映画を見ています。しかし、アメリカで映画を見る習慣がいつでも親しまれているというわけではありません。初めてのクリスマスの長編映画は1940年代から作られていましたが、対象とする観客とテーマだけではなく、放送する方法と技術も年代とともに変わりました。



写真提供元 : unsplash.com

クリスマスの映画はテレビの形とともに変わり、何十年代に作られたかによって映画に影響が及びました。40年代から50年代の前半はテレビはまだ新しいもので、クリスマス映画の多くは大人向けに作られ、映画館で上映されました。しかし、50年代後半から70年代になると、多くの家庭にテレビが普及し、子供向けの映画が作られました。それでも、クリスマス映画はまだ多くありませんでした。1980年代になるとカセットテープとCDの発明で、多くの映画が普及されました。現在、配信サービスの影響で、前よりクリスマスの映画が安価で作られ、話に独創性がないという意見があります。しかし、新しい映像手法も出始めたので、クリスマス映画の種類は増えました。



写真提供元 : IMDB.com

写真提供元 : IMDB.com



CIRのつぶやき



国際理解教育・国際交流・
国際協力・国際観光・多文化・
相互理解と友好を図る

Facebook page :
滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

いいね!
押してね😊

2025.01.01 第57号 クリスマスの映画：アメリカの習慣

インターネットで調べると、数え切れないほどの「クリスマス映画トップ100」というウェブサイトが検索されるでしょう。その中から自分のお勧めが見つかるかもしれません。



写真提供元：IMDB.com

エルフ～サンタの国からやってきた～
「エルフ」は私の好きなクリスマス映画です。俳優ウィル・フェレルが演じるバディーは赤ちゃんの時からサンタのエルフに育てられましたが、ある日、自分はエルフの子ではなく、本当は人間だということに気づきます。そして自分の父親を探すために、ニューヨークに旅立ちます。コメディ映画で、バディーが人間の世界に初めて触れることで、色々な面白いエピソードが起こります。おすすめです！

素晴らしきかな、人生！

1946年に作られた「素晴らしきかな、人生！」はクリスマス映画の始まりだと思われています。話の前半はジョージ・ベイリーの人生の悩みと喜びについて、後半はたくさん問題が起こり、クリスマス日に自殺しようと思うまでが描かれます。まさに自殺しようというところで、守護天使が現れ、ジョージが存在しなかったら世界がどうなるかを彼に見せます。ジョージ・ベイリーはコミュニティの中での自分の重要さに気づき、家族や友人のサポートで問題を乗り越えることができました。人々の思いやりがアピールされ、感謝の気持ちが湧いてきます。



写真提供元：IMDB.com



写真提供元：IMDB.com

ホーム・アローン

日本でも有名な映画で、私の好きなクリスマス映画の一つです。小学生ケビンの家族はクリスマス旅行の準備があまりに忙しく、ケビンを持って行くことをすっかり忘れてしまいます！留守宅には二人の泥棒が家に侵入し、一人残されたケビンは泥棒を追い出すために色々な罠を仕掛けます。いたずらのような罠にはまってしまう泥棒を見るのは楽しく、子供でも大人でも「ああいういたずらができたら楽しいな」という気持ちになります。クラシック・クリスマス映画です！